



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ
 コード番号 5955
 代表者(役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 URL <https://www.kk-yamashina.co.jp>
 (氏名) 堀 直樹
 (氏名) 村澤 快津 TEL 075-591-2131

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,815	△8.3	70	△24.7	83	△22.7	31	△31.3
2024年3月期第1四半期	3,072	11.7	94	△37.5	107	△36.9	46	△49.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 61百万円(△36.7%) 2024年3月期第1四半期 96百万円(△37.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	0.24	—
2024年3月期第1四半期	0.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	17,870	12,005	63.9
2024年3月期	18,097	12,088	63.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 11,420百万円 2024年3月期 11,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,355	4.9	200	6.3	200	△19.9	113	5.2	0.84
通期	13,200	8.6	500	56.4	500	25.5	250	1.7	1.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社 (社名) 株式会社ヤマシナ吸収、除外 一社 (社名)
分割準備会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	143,611,765株	2024年3月期	143,611,765株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	9,205,310株	2024年3月期	9,205,310株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	134,406,455株	2024年3月期1Q	135,006,458株
------------	--------------	------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が見られたが、円安進行による輸入物価の上昇で個人消費は鈍化しました。また、企業の設備投資意欲に支えられ景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、長期化するウクライナ紛争や中東情勢などの地政学的リスク、中国の景気減速に加えてエネルギー・物流価格の高止まりなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先である自動車業界においては、一部メーカーの生産・出荷停止による影響によって自動車生産台数が減少したものの、徐々に生産活動は正常化に向かうとみられます。

自動車各社の生産活動は正常化しつつありますが、原材料価格や外注費及びエネルギー価格の高騰の長期化により、当社グループを取り巻く経営環境は、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社グループにおいては、原材料価格高騰分の価格転嫁、経費削減及びグループ営業力の強化等により業績の向上に努めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,815百万円（前年同四半期比8.3%減）、営業利益70百万円（前年同四半期比24.7%減）、経常利益83百万円（前年同四半期比22.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、31百万円（前年同四半期比31.3%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(金属製品事業)

金属製品事業におきましては、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により受注が低下し、売上高は1,892百万円（前年同四半期比4.9%減）、営業利益は66百万円（前年同四半期比16.2%増）となりました。

(電子部品事業)

電子部品事業におきましては、各メーカーおよび商社において在庫過多の状況が続いており、売上高は317百万円（前年同四半期比20.3%減）、営業損失は3百万円（前年同四半期は営業利益26百万円）となりました。

(不動産事業)

保有不動産におきましては、安定した稼働率の確保に努めており、売上高は62百万円（前年同四半期比2.3%増）、営業利益は31百万円（前年同四半期比9.8%増）となりました。

(化成品事業)

化成品事業におきましては、自動車関連及び国内の家電関連の需要の落ち込みがあり、売上高は521百万円（前年同四半期比13.2%減）、営業利益は38百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。

(その他の事業)

その他の事業については、売電事業から構成されており、売上高は22百万円（前年同四半期比3.6%増）、営業利益は6百万円（前年同四半期比32.4%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて174百万円(2.0%)減少し、8,678百万円となりました。これは、現金及び預金が141百万円増加し、受取手形及び売掛金が233百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて52百万円(0.6%)減少し、9,192百万円となりました。これは、有形固定資産のその他(純額)が40百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて180百万円(5.2%)減少し、3,266百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が85百万円、短期借入金が107百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて37百万円(1.5%)増加し、2,598百万円となりました。これは、長期借入金が202百万円増加し、固定負債のその他が172百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて83百万円(0.7%)減少し、12,005百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が8百万円、為替換算調整勘定が13百万円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益が31百万円、配当の実施が134百万円により利益剰余金が102百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月7日付の2024年3月期決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

上記連結業績予想は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,911,543	3,052,730
受取手形及び売掛金	2,228,747	1,995,481
電子記録債権	961,572	955,765
商品及び製品	1,218,248	1,210,767
仕掛品	536,769	512,004
原材料及び貯蔵品	806,025	827,940
その他	192,406	126,392
貸倒引当金	△2,703	△2,877
流動資産合計	8,852,611	8,678,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,841,590	1,818,657
土地	4,954,762	4,954,762
その他(純額)	1,282,198	1,241,216
有形固定資産合計	8,078,551	8,014,635
無形固定資産		
のれん	115,961	110,514
その他	210,597	221,941
無形固定資産合計	326,559	332,455
投資その他の資産		
その他	849,064	854,707
貸倒引当金	△9,654	△9,714
投資その他の資産合計	839,410	844,993
固定資産合計	9,244,520	9,192,085
資産合計	18,097,132	17,870,289
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,444,006	1,358,918
短期借入金	1,077,256	970,000
未払法人税等	99,549	52,448
賞与引当金	105,606	89,245
株主優待引当金	12,241	9,722
その他	708,743	786,443
流動負債合計	3,447,402	3,266,778
固定負債		
長期借入金	700,392	902,686
退職給付に係る負債	555,765	562,260
役員退職慰労引当金	49,920	50,760
資産除去債務	97,995	98,264
その他	1,156,677	984,260
固定負債合計	2,560,750	2,598,232
負債合計	6,008,153	5,865,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,433,020	6,433,020
利益剰余金	3,824,215	3,721,701
自己株式	△478,702	△478,702
株主資本合計	9,868,534	9,766,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,045	70,231
土地再評価差額金	1,429,321	1,429,321
為替換算調整勘定	141,296	155,191
その他の包括利益累計額合計	1,632,663	1,654,744
非支配株主持分	587,780	584,514
純資産合計	12,088,978	12,005,279
負債純資産合計	18,097,132	17,870,289

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	3,072,215	2,815,990
売上原価	2,523,151	2,282,481
売上総利益	549,063	533,508
販売費及び一般管理費	455,062	462,724
営業利益	94,001	70,784
営業外収益		
受取利息	1,073	1,793
受取配当金	2,109	2,676
為替差益	7,009	7,199
その他	6,878	6,248
営業外収益合計	17,071	17,918
営業外費用		
支払利息	1,567	2,786
支払手数料	1,037	1,972
その他	550	480
営業外費用合計	3,154	5,239
経常利益	107,918	83,463
特別利益		
固定資産売却益	682	504
特別利益合計	682	504
特別損失		
固定資産除却損	315	800
工場移転費用	2,680	—
特別損失合計	2,995	800
税金等調整前四半期純利益	105,604	83,166
法人税、住民税及び事業税	48,545	45,995
法人税等合計	48,545	45,995
四半期純利益	57,058	37,171
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,669	5,279
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,389	31,892

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	57,058	37,171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,066	8,991
為替換算調整勘定	17,530	15,027
その他の包括利益合計	39,597	24,019
四半期包括利益	96,656	61,191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,029	53,972
非支配株主に係る四半期包括利益	14,626	7,219

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮し、法定実効税率を使用して計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分析情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	金属製品事業	電子部品事業	不動産事業	化成品事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,990,639	398,655	—	600,130	2,989,424	22,176	3,011,601
その他の収益	—	—	60,614	—	60,614	—	60,614
外部顧客への売上高	1,990,639	398,655	60,614	600,130	3,050,039	22,176	3,072,215
セグメント間の内部売上高 又は振替高	120	—	—	—	120	—	120
計	1,990,759	398,655	60,614	600,130	3,050,159	22,176	3,072,335
セグメント利益	57,089	26,106	28,756	48,256	160,209	4,810	165,019

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	160,209
「その他」の区分の利益	4,810
セグメント間取引消去	1,404
全社費用(注)	△72,422
四半期連結損益計算書の営業利益	94,001

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分析情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	金属製品事業	電子部品事業	不動産事業	化成品事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,892,233	317,545	—	521,208	2,730,987	22,984	2,753,972
その他の収益	—	—	62,017	—	62,017	—	62,017
外部顧客への売上高	1,892,233	317,545	62,017	521,208	2,793,005	22,984	2,815,990
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	13	—	—	13	—	13
計	1,892,233	317,558	62,017	521,208	2,793,019	22,984	2,816,003
セグメント利益又は損失(△)	66,314	△3,357	31,579	38,304	132,841	6,367	139,209

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	132,841
「その他」の区分の利益	6,367
セグメント間取引消去	1,404
全社費用(注)	△69,828
四半期連結損益計算書の営業利益	70,784

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	102,743千円	101,429千円
のれんの償却額	2,552千円	5,447千円